

授業科目		看護解剖生理学Ⅲ	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
			◎	1 年次前期	1	講義	30 時間
到達目標	1. 骨・関節・筋肉の構造と機能について理解する。 2. 睡眠調節機能と経過について理解する。 3. 中枢神経と末梢神経の構造と機能、神経細胞と情報伝達について理解する。 4. ホルモンの種類と機能、ホルモン分泌の調節、体温維持について理解する。						講師
							整形外科医師 脳外科医師 内科医師
授業計画							
1 回	骨の構造と機能 人体の骨格 関節 骨格筋						整形外科医師 (12 時間)
2 回	体幹の骨格と筋						
3 回	上肢の骨格と筋						
4 回	下肢の骨格と筋						
5 回	頭頸部の骨格と筋						
6 回	筋の収縮						
7 回	神経系の構造と機能						脳外科医師 (8 時間)
8 回	脊髄と脳 脊髄機能と脳神経						
9 回	脳の高次機能 脳波と睡眠						
10 回	運動機能と下行伝導路						
11 回	自律神経による調節 自律神経の機能 自律神経の構造						
12 回	内分泌系による調節						内科医師 (10 時間)
13 回	全身の内分泌腺と細胞 視床下部-下垂体系 全身の内分泌腺と細胞 甲状腺と副甲状腺						
14 回	全身の内分泌腺と細胞 膵臓 副腎 性腺 その他						
15 回	ホルモン分泌の調節 ホルモンによる調節の実際						
評価方法	修了試験 選択肢又は論述問題による筆記試験 整形外科医師 (40%)、脳神経外科医師 (30%)、内科医師 (30%) を総合して評価する						
教科書	共通 系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 医学書院 整形外科医師： 系統看護学講座 専門分野 成人看護学⑩ 医学書院 脳外科医師： 系統看護学講座 専門分野 成人看護学⑦ 医学書院 内科医師： 系統看護学講座 専門分野 成人看護学⑥内分泌・代謝 医学書院 系統看護学講座 専門分野 成人看護学⑪アレルギー-膠原病 感染症 医学書院 系統看護学講座 別巻 栄養食事療法 医学書院						
参考書	系統看護学講座 専門基礎分野 生化学 医学書院 『系統看護学講座』準拠 解剖生理学ワークブック 医学書院						
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。						